

局所進行非小細胞肺癌に対するデュルバルマブを受けた患者の後ろ向き研究

1. 研究の対象

- 1) 非小細胞肺癌の診断を受けている方
- 2) 平成 30(2018)年 5 月 1 日～令和元年(2019)年 12 月 31 日までにデュルバルマブ維持療法を行われた方

2. 研究目的・方法

本研究は切除不能Ⅲ期非小細胞肺癌におけるデュルバルマブ維持療法開始後の症状を有する肺臓炎を後方視的に検討することで、切除不能Ⅲ期非小細胞肺癌患者における最適な治療戦略を検討することを目的とする多施設共同研究である。本研究において上記のリスク因子を同定することにより、デュルバルマブをより有効かつ安全に使用できると考えました。匿名化した患者情報をエクセルベースの調査票により研究事務局から提供されます。

2. 研究に用いる試料・情報の種類

試料 (該当なし)

診療情報内容 (カルテから抽出した患者背景、臨床経過、各種検査の結果など)

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者

近畿中央呼吸器センター 内科

医師 松本 錦之介

研究事務局

近畿中央呼吸器センター 内科

研究責任医師

医師 松本 錦之介

共同研究者

◎大阪急性期・総合医療センター 呼吸器内科

研究責任医師

医師 内田 純二

◎大阪国際がんセンター 呼吸器内科

研究責任医師

医師 田宮 基裕

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 田宮 基裕

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前 3-1-69

電話：06-6945-1181（代表）

研究代表者：

国立病院機構近畿中央呼吸器センター 内科 松本錦之介

住所：〒591-8555 大阪府堺市北区長曾根町 1180 番地

電話：072-252-3021 FAX：072-251-1372

E-mail：m.kinnosuke@gmail.com

-----以上